



参考資料1

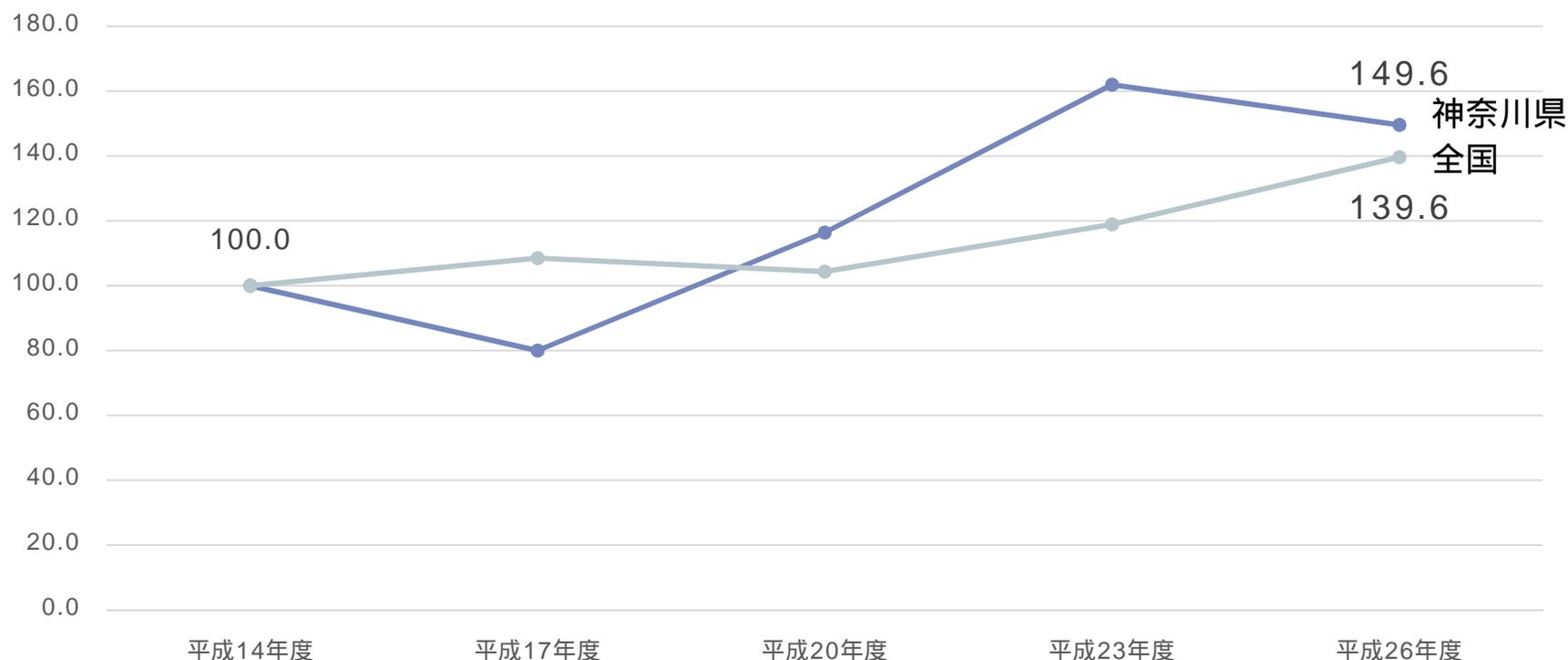
出展：平成29年度第1回
神奈川県医療費検討委員会

生活習慣病（糖尿病）等 の重症化予防

糖尿病の40歳以上患者数の推移

- 本県の糖尿病の40歳以上患者数は平成17、26年度に減少はしているものの、**増加傾向**にある。
- 本県の40歳以上患者数の伸び率（平成14年度比）は**全国よりも大きくなっている**。

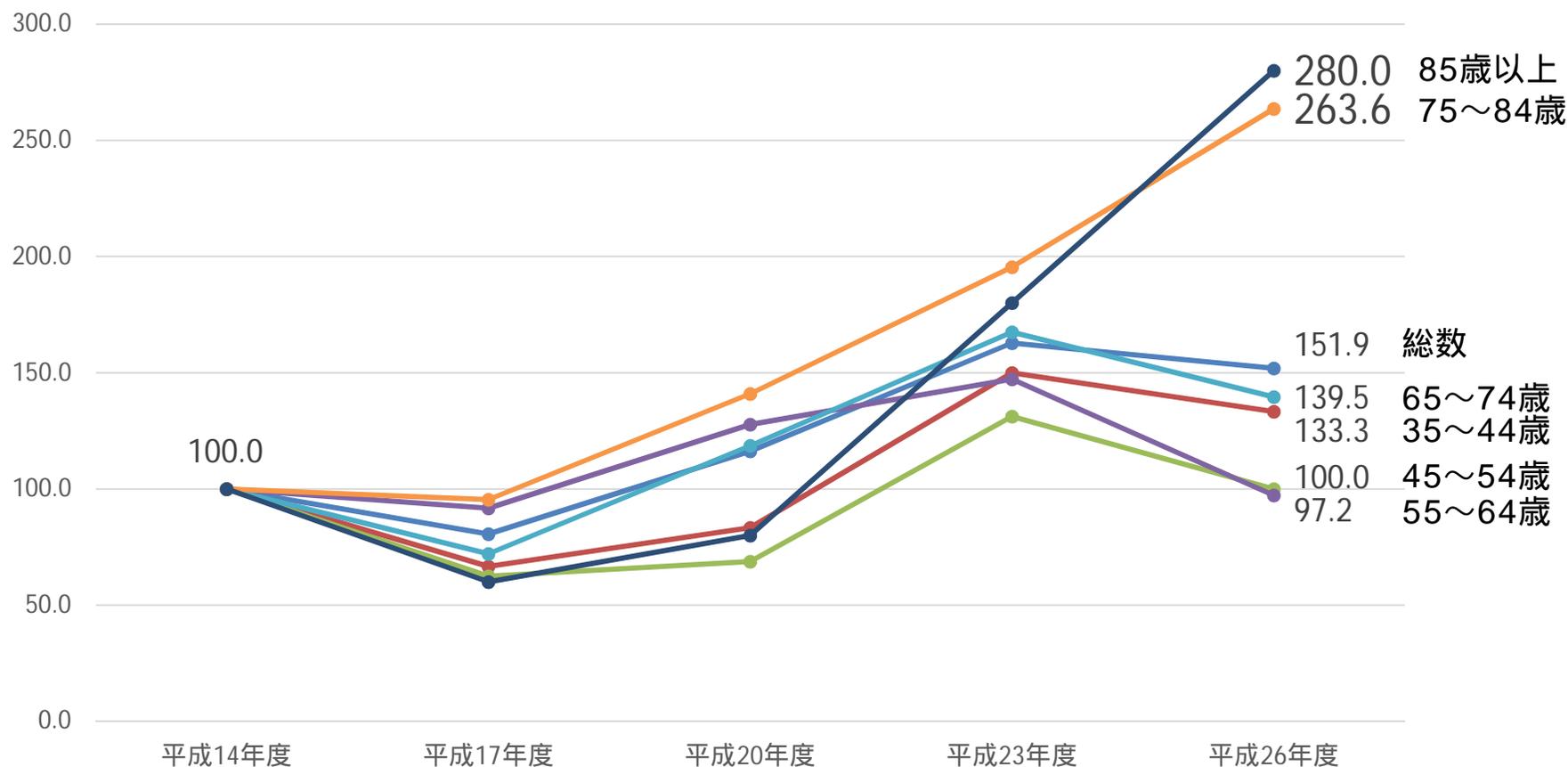
平成14年度を
100とした場合の指数



糖尿病の患者数の推移（年齢階級別）

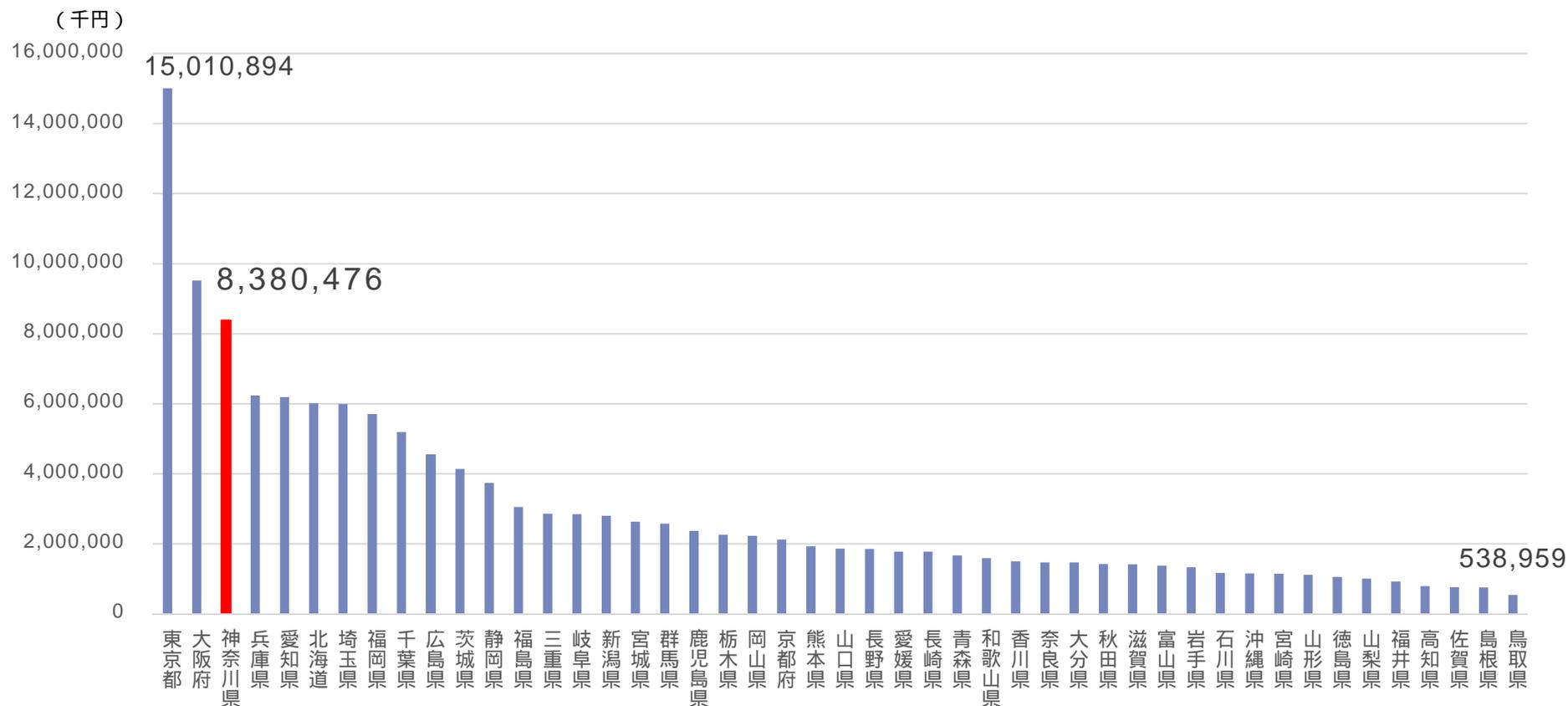
- 本県の糖尿病の患者数の伸び率について、年齢階層別に見ると、特に**75歳以上**の伸び率が高くなっている。

平成14年度を
100とした場合の指数



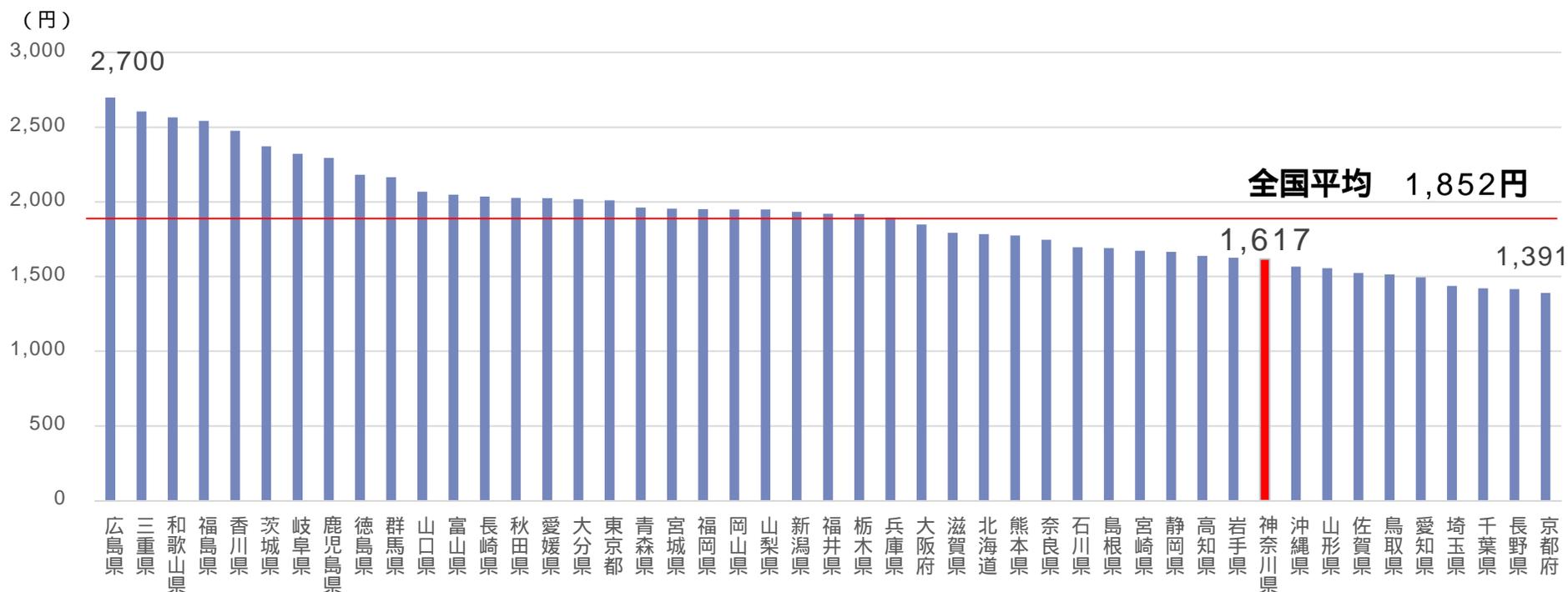
糖尿病の入院外医療費（40歳以上 / 都道府県別 / 平成25年10月）

- 本県の糖尿病の入院外医療費（40歳以上）は、東京都、大阪府に次いで**全国3位**。
- 最も高いのは東京都、最も低いのは鳥取県。



糖尿病の人口1人当たり入院外医療費（40歳以上 / 都道府県別 / 平成25年10月）

- 本県の糖尿病の人口1人当たり入院外医療費（40歳以上）は、**全国平均より低い**（低い方から数えて10位）。
- 最も低いのは京都府（1,391円）、最も高いのは広島県（2,700円）。



出典：厚生労働省保険局医療介護連携政策課データヘルス・医療費適正化対策推進室提供データ
 厚生労働省「患者調査」（平成26年度）、総務省「人口推計」（平成25年10月1日現在）

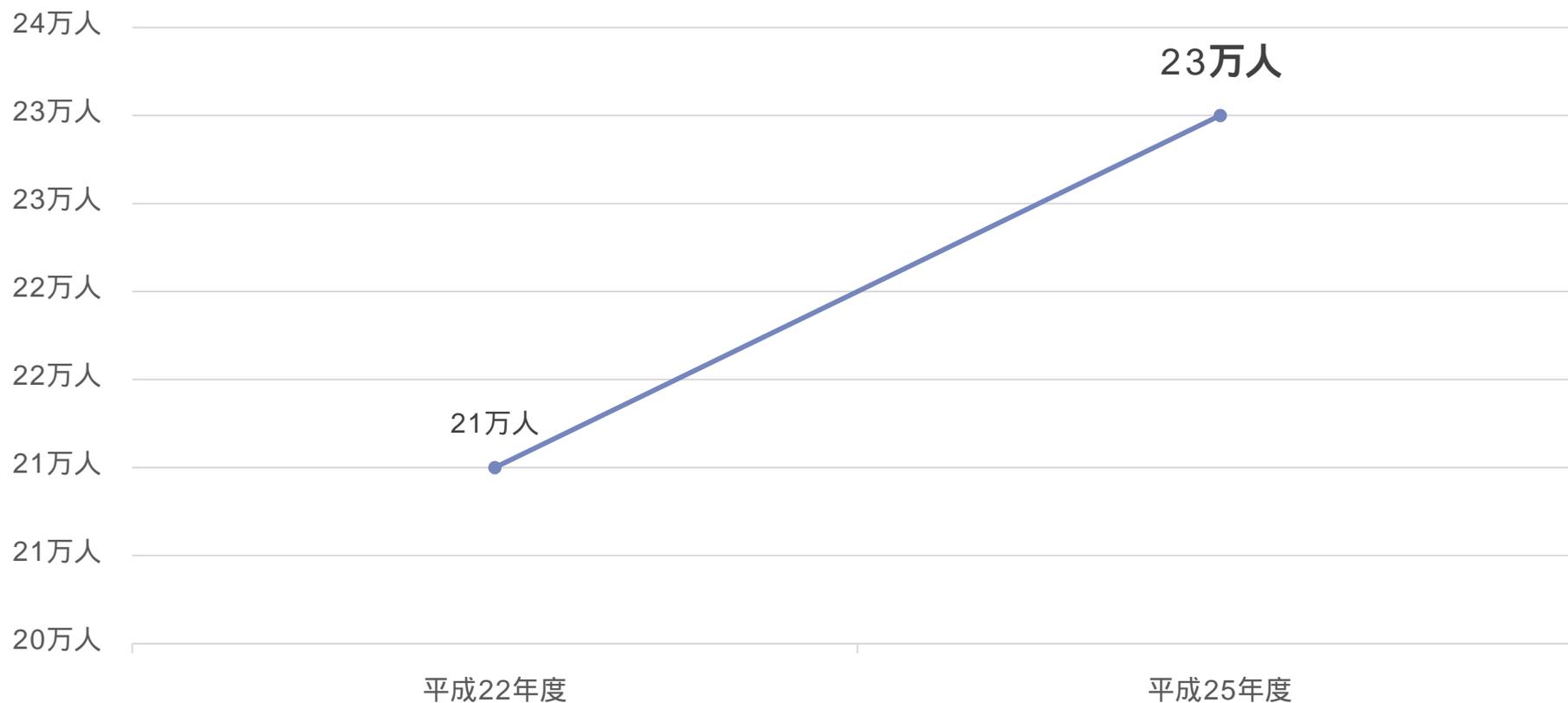
【参考】血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合 (40～74歳 / 神奈川県)

| | 平成22年度 | 平成25年度 |
|---------------------|--------|--------|
| HbA1cがJDS値8.0%以上の者 | 1.1% | - |
| HbA1cがNGSP値8.4%以上の者 | - | 0.9% |

出典：厚生労働省保険局医療費適正化推進室（現：データヘルス・医療費適正化対策推進室）提供データ
厚生労働省「第1回NDBオープンデータ」
県健康増進課「かながわ健康プラン21（第2次）（平成25年度～平成34年度）」

県健康増進課「かながわ健康プラン21（第2次）（平成25年度～平成34年度）」における平成34年度の目標値はJDS値8.0%以上の者、NGSP値8.4%以上の者ともに1.0%。

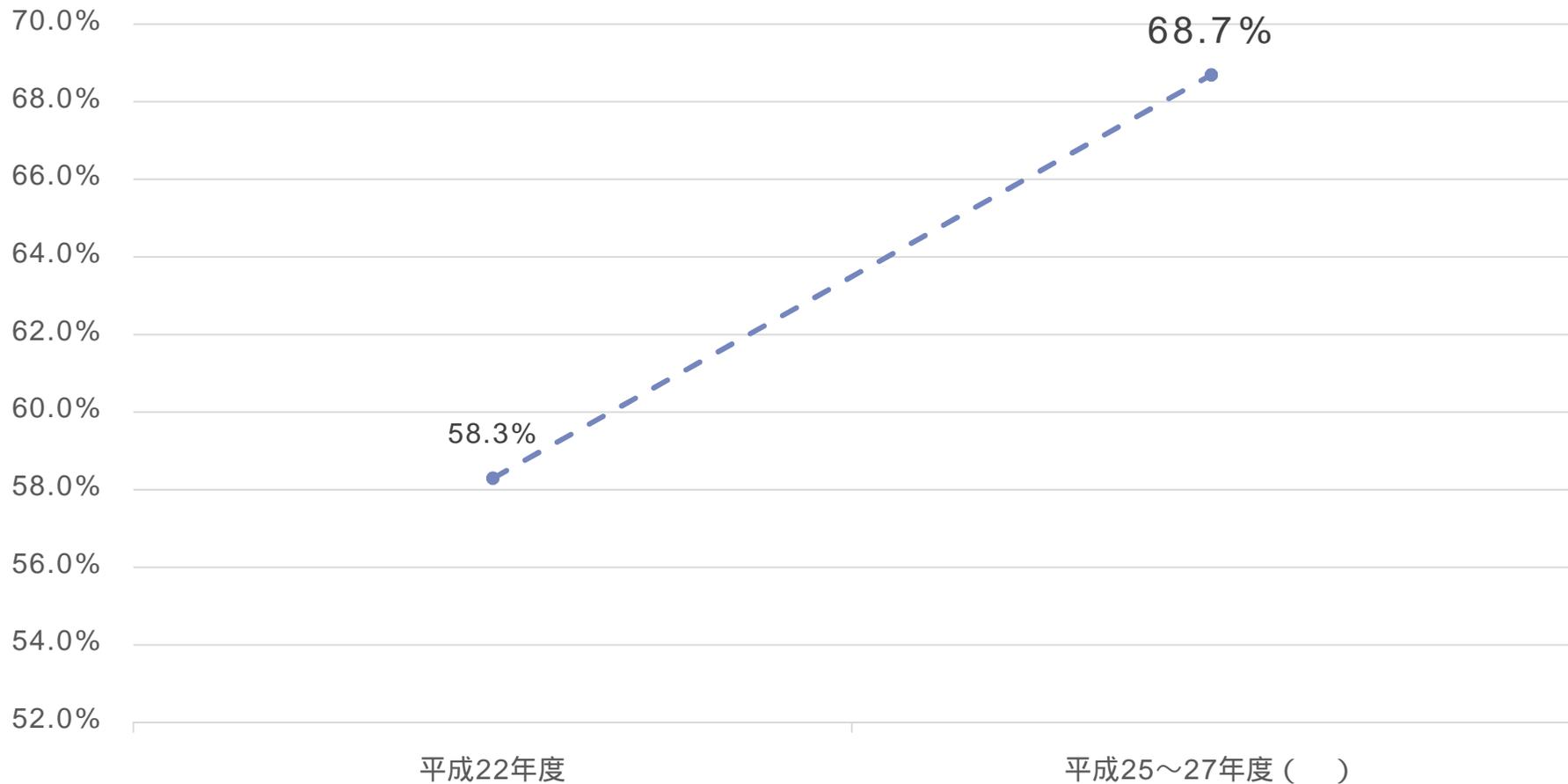
【参考】糖尿病有病者()の状況(神奈川県)



出典：厚生労働省保険局医療費適正化推進室（現：データヘルス・医療費適正化対策推進室）提供データ
厚生労働省「第1回NDBオープンデータ」

県健康増進課「かながわ健康プラン21（第2次）（平成25年度～平成34年度）」における平成34年度の目標値は22万人。

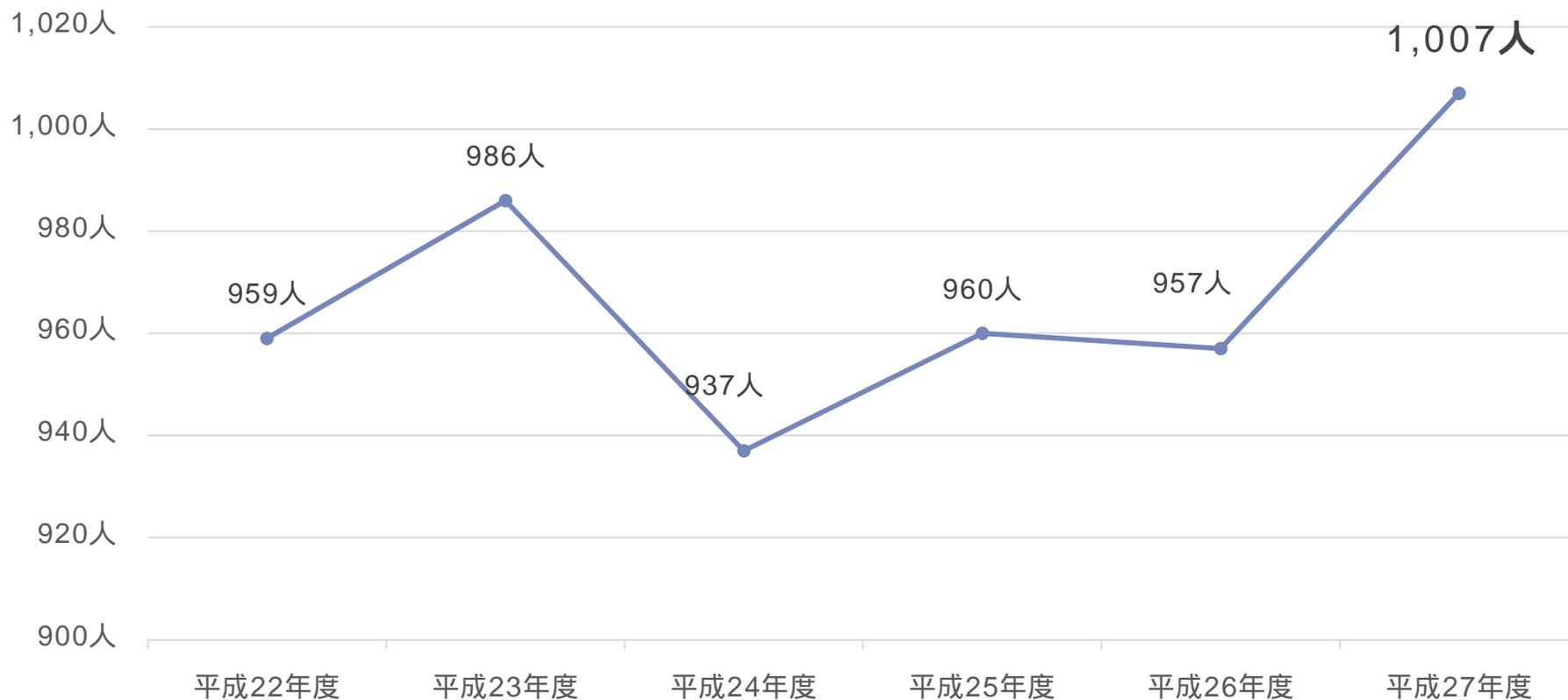
【参考】糖尿病治療継続者の状況（神奈川県）



出典：県健康増進課「県民健康・栄養調査」

県健康増進課「かながわ健康プラン21（第2次）（平成25年度～平成34年度）」における平成34年度の目標値は65%。
平成25年度から平成27年度の3か年の平均値を示す。
平成25年度以降は、調査の設問方法が変更されているため、一概に比較できないことに留意が必要。

【参考】糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数（神奈川県）



出典：一般社団法人 日本透析医学会「図説 わが国の慢性透析療法の現況」

県健康増進課「かながわ健康プラン21（第2次）（平成25年度～平成34年度）」における平成34年度の目標値は925人。